

報道関係各位

2017年5月2日

大東建託が協賛 福島・東北の復興イベント 「fukushima さくらプロジェクト～白河 花かがり～」に6,500名が来場

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 熊切直美)は、当社が協賛するイベント「fukushima さくらプロジェクト～白河 花かがり～」が、2017年4月8日(土)に日本最古の公園といわれている福島県白河市の南湖公園で実施されたことをお知らせします。当日は、湖の上に作り上げたウォータースクリーンへの映像投影と「和太鼓 無限 with 橋口隆之」による和太鼓の演奏、森公美子さんと福島県立安積黎明高等学校合唱団によるNHK 復興応援ソング「花は咲く」の合唱などにより、来場者された総勢6,500名の方々へ復興への想いを届けました。

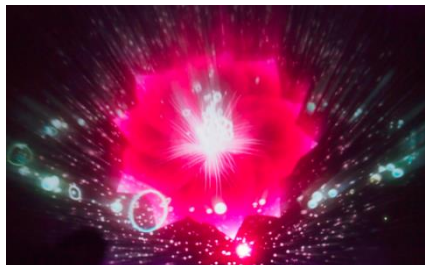
当社は、今後も東日本大震災からの復興を願い、福島や東北、さらには全国を応援することを目的とした『fukushima さくらプロジェクト』への協賛を通じて、復興機運の風化防止に努めてまいります。

■「fukushima さくらプロジェクト～白河 花かがり～」概要

- ・名称 : fukushima さくらプロジェクト～白河 花かがり～
- ・主催 : fukushima さくらプロジェクト
- ・共催 : 白河市
- ・開催場所 : 福島県白河市 南湖公園
- ・開催日 : 2017年4月8日(土)
- ・公式 HP URL : <http://www.fukushimasakura.jp/2017/>



【会場の南湖公園】



【ウォータースクリーンに映像を投影】



【地元太鼓グループによる演奏】

■「fukushima さくらプロジェクト」とは

東日本大震災の被災地である福島では、現在も支援が必要な状況が続いています。『fukushima さくらプロジェクト』は、2013年より活動を開始し、復興のシンボルである新種の桜「はるか」の植樹活動などを通じ、復興機運の風化防止に努めています。さらに年に一度、プロジェクションマッピングなどを使った大規模なイベントも行っています。

■復興のシンボル・新品種の八重桜「はるか」とは

福島・東北を応援する復興のシンボル「はるか」は、2013年に放送された大河ドラマ「八重の桜」の主演であった綾瀬はるかさんにより命名された新しい品種の八重桜です。



【復興のシンボル「はるか」】

写真提供: 森林総合研究所

＜本件に関するお問い合わせ＞

大東建託株式会社 経営企画室 畑中・和賀 TEL:03-6718-9174